



オグレディ教授と筆者

不明な点を討論するという、今は亡きスタンリー・スタロスタ教授の授業で、私は大いに鍛えられた。だんだん得意にさえなり、ブルネイ人のクラスメートに求められるまま宿題を見せていたら、あるとき彼女は、私が写し間違えたテキストの文を写してしまい、宿題を見せたのが先生にばれて二人とも怒られた。しかしまたあるときは、私の分析に感心してくださったスタロスタ先生に、「君の理解を私の別のクラスで引用したよ」と言われたこ



言語学科の仲間たちと(左端が筆者。隣は故スタロスタ教授)

ともあった。

さらに上級の統語論を担当していたウィリアム・オグレディ教授の、難解な文献をわかりやすく解説する講義には、目がくらむ思いがした。どうしてこんな簡単なことが、予習の段階で読んだときにはわからなかったのだろうと思わせる授業展開に、私もこのような教師になりたいと心から思った。

オグレディ先生の指導のもとで、修士論文を執筆することができたのは幸運であった。

英語の仮定法現在という構文を調べているうちに、欧州諸語の動詞移動の全体像がつかめたのである。基礎力をつけたうえであきらめを克服し、たどり着いた自分なりの発見であった。

### 👉それから今

ハワイ大学で学んだことは、今の私の教員生活にも大いに役に立っている。授業では、学生たちに難しい箇所でもわかりやすく説明する努力をし、卒論指導では、学生のためになるように助言しながら原稿を見ているつもりである。女性と言語学、英語における性差といったテーマは、女子学生の関心が高く、初歩だけでも学んでおいて助かったと思う。私は、なぜか留学だけは恵まれており、二〇代でハワイ、三〇代で英国のダラム、四〇代でイタリアのシエナに住んだ。どこが一番よかったかと問われたら、迷わずハワイと答える。ハワイ大学は私に、行き詰まったときには、基礎に戻って土台を固め直さないと教えてくれた。そしてついに到達した動詞移動の持論は、今でも改訂を重ねながら世界各地の言語学会で唱えることができる、私の宝物になっている。

# 文法理論研究の源になった留学

実践女子大学文学部英文学科教授

村上まどか

むらかみ

皇太子奨学金奨学生(一九九〇—一九九一年)。言語学修士(ハワイ大学)。一九九三年東京外国語大学大学院外国語学研究所ゲルマン系言語専攻修了(文学修士)。熊本県立大学講師・助教授、実践女子大学准教授を経て、現職。



## 期待と不安

英語教師になるのだから、一度は英語圏に留学したいと思っていた私は、一九九〇年の夏、この奨学金を得て、夢がかなう期待に胸を躍らせていた。ハワイ大学といえば、言語学や英語教育の分野で世界一流であり、気候は温暖、治安もよく、日本人が住みやすい土地柄で楽しい留学生活になることだろうと思いつつも、私は一抹の不安を抱いていた。東京外国語大学大学院生だった当時、研究がやや行き詰まっていたのである。

もう自分には理論言語学は向いていないというあきらめの心境で、ハワイでは社会言語

学でも専攻して転機を図ろうとしていた。ところが留学中、私は生成文法と呼ばれる言語理論に舞い戻り、当時は一年間支給だったこの奨学金(現在は二年間)に、私費を足して二年余りの間、統語論研究に没頭し、修士号取得までこぎつけて帰国した。今振り返ってみると、もしハワイに留学しなかったら、私は研究者としてどうなっていたであろうかと思うほど、多くの成果を上げた留学であった。

## 勉学に励んだ日々

ハワイ大学には、レイノルズ秋葉かつえ准教授という日本人がいることは留学前から知っており、まずは彼女の社会言語学の授業を

●皇太子明仁親王奨学金(二〇〇八年二月に名称変更)は、現在の天皇陛下のご成婚とハワイご訪問を記念して、ハワイの日系人、ホノルル日本商工会議所、経団連を含めたわが国経済界の協力により、一九六〇年に創設された。日米両国の相互理解と友好親善の推進を目的に、ハワイ大学と日本の大学との相互留学を行っている。

中心に、私は新生活を始めた。レイノルズ先生は英語における女性差別の問題に造詣が深く、講義ではそれ以外の話題も広く扱っていた。しかし、これは選択科目であり、言語学科の必修科目として統語論や音韻論を学ぶうちに、半年もすると私は投げ出す寸前だった統語論に魅了されていた。

現代の統語論とは、ヒトはなぜ今までに見たことも聞いたこともない文を生み出し、理解することができるのかという言語能力の探求であり、言語という規則の体系の解明を目指している。これが一九五七年以来、米国の言語学者チョムスキーが創始した生成文法として知られる理論であり、初中級者はまるで数学のように練習問題を解きながら、言語分析の手法を訓練するのである。

日本での私に欠けていたのはこれだったのだ。毎回習った箇所の練習問題を自宅で解いてきて提出すると、次の回は添削して返され、